

Via 指宿

Vol.27

平成29年7月6日

県立指宿高等学校
☎0993(22)3535



県総体結果

- 弓道部 田之畑 楓太 個人 第5位（九州大会出場）
- 陸上部 佐尾 捷太 棒高跳び 第6位（南九州大会出場）
- 水泳 福留 ひなの 50mバタフライ 第2位

九州大会出場

- 書道部 中園 みお

春季地区大会結果

- | | |
|------------------|------------------|
| ・剣道部 男子 団体戦 第2位 | |
| ・陸上部 男子 団体 優勝 | |
| 個人 4×100mリレー 第1位 | |
| 100m 第1位 | 個人 4×100mリレー 第1位 |
| 400m 第1位 | 200m 第1位 |
| やり投げ 第1位 | 400m 第1位（大会新記録） |
| 女子 団体 第2位 | |

第70回 指高文化祭

6月17日土曜日、第70回指宿高校文化祭が開催されました。

梅雨時期で天気が心配されていましたが、穏やかな天候のもと行うことができました。

今年度のテーマは「君の指祭は。～まだあったことのない感動を探している～」

様々な学校行事や高校総体など準備期間の短い中、生徒たちは自分たちの作品を仕上げるために始業前や放課後、休日を利用して一生懸命に取り組みました。

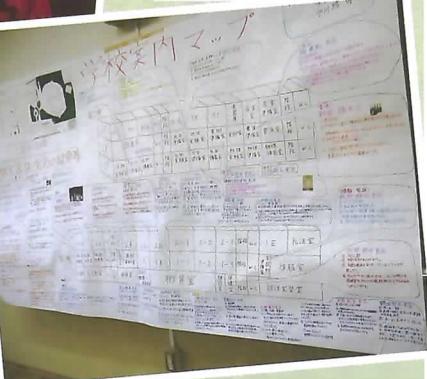
迫力ある太鼓の演奏で文化祭の開幕。

展示部門の1年生はグループに分かれ、自分たちが興味のあることについて調べ、まとめました。各グループよく調べてあり、興味をひきつける内容ばかりでたくさんの方が見入っていました。バザー部門の2年生は、食券を1枚でも多く売ろうとポスターを作ったり、商品を積極的にアピールしたりと奮闘していました。も

のを売る大変さ、面白さを生徒一人一人が文化祭を通して学びました。ステージ部門の3年生は、各クラス、台本の作成から衣装や道具の作成、照明などすべて自分たちで行い、笑いあり感動ありの素晴らしいステージ発表で、高校最後の文化祭を成功させました。

他にも、今年度はPTAの方々による綿菓子の配布やスタンプラリーなど中学生以下の子どもたち向けの企画が実施されました。また、古本市、茶道部のお茶席、美術部や華道部、書道部の作品発表、保健委員会の作品や物理化学部の催し物などがありました。

さらにステージ部門では、書道部や吹奏楽部のステージ、ビブリオバトル、家庭クラブの研究発表、有志参加ではバンドライブや沖縄伝統のエイサー、ダンスなど行われ、大いに盛り上がり笑顔がいっぱいの1日でした。



Volleyball 女子バレー部

女子バレーボール部は、2年生4名、1年生9名の計13名で活動をしています。地区大会入賞、県大会3回戦進出を目標に全員で「繋ぐバレー」を意識して練習に励んでいます。

毎日の練習では短い時間の中で質のよい練習ができるように心がけ、基礎練習を中心につつ、より試合を意識した実践練習を行って、個々の力やチームの力を鍛えています。また、競技だけでなく、あいさつや身だしなみなどの基本的なこともしっかりとできるように取り組んでおり、先輩・後輩の仲もとても良く、楽しいチームです。

これからも部員全員で一丸となって練習に励んでいこうと思いますので、応援よろしくお願ひします。



部活動紹介

Tea ceremony Flower arrangement

茶道華道部

こんにちは。茶道華道部です。皆さんに私たちが大切にしている言葉を二つご紹介します。一つ目は、茶道の心得を表す「和敬清寂（わけいせいじやく）」です。これは、「茶会の主人と客がお互いの心を和らげて謹み敬い、茶室のしつらえや茶会の雰囲気を清浄にし、閑寂な趣を楽しみましょう」という意味です。二つ目は、花や人との縁を歌った金田一京助氏の歌で、「道のべに咲くやこの花 花にだに縁（えにし）なくしてわが逢ふべしや（道ばたに咲く花でさえ種が落ち、根を張り、縁あって咲く。縁のない出会いなどあるでしょうか。この花に出会えた縁、人ととの縁を大事に）」というものです。

進路実現を目指し、勉強に、部活にとせわしい日々ですが、茶道・華道の精神を胸にこれからも頑張ります。





THE ROAD TO SUCCESS

～合格体験記～



ひたすらに勉強する

鹿児島大学 教育学部 学校教育教員養成課程・中等教育コース・数学専修【推薦II】野元 太一

私は推薦IIで鹿児島大学教育学部学校教育教員養成課程・中等教育コース・数学専修に合格しました。

私は高校2年の2月から土曜日も日曜日も学校に登校しました。平日も朝は7時前に登校し、下校するのは19時20分。半日以上を学校で過ごし、帰宅後は20時30分から勉強を始め、就寝は深夜2時…このサイクルを約1年貫きました。

センター試験本番では、マークミスをしてしまい、自己採点では第1志望のボーダーから約100点低く、浪人を覚悟しましたが、推薦IIをダメもとで受けました。推薦IIに課されていたのは面接と数学の口頭試問でした。そのため、多くの先生方に面接の練習をしてもらいました。口頭試問は友人と問題を出し合い、先生にもご指導をいただいて対策を立てました。本番の面接での質問内容は、問題なく受け答えができ、口頭試問も数学の授業内容と比較すると易しいものだったので、答えるのは容易でした。面接と口頭試問には手ごたえがありましたが、センター試験で点数を取れてない分の不安が大きかったです。合格発表で自分の受験番号があった時はすごく嬉しかったです。

私が勉強に対し一番刺激となったのは、高校3年の夏に催された〈勉強合宿〉です。勉強合宿では、多くの人の勉強スタイルを間近で見ることができ、自分の勉強スタイルをより良いものにすることことができました。また、日夜を友人たちと共に過ごすことで友人関係がさらに豊かになり、受験という壁を乗り越える力を得ることができたと思います。そのため、1・2年生にはできる限り高校3年の夏の〈勉強合宿〉には参加してほしいと思います。

私がこれから大学受験を経験する後輩たちに伝えたいのは、次の4つです。

- 一日一日の授業に精一杯取り組むこと。
- 授業以外の補習や、勉強合宿に積極的に参加すること。
- 体調管理は怠らないこと。
- 周りの人への感謝の気持ちを忘れないこと。

これを徹底できれば確実に夢に近づけると思います。指宿高校の生徒の進路実現を中心から応援しています。

自分と向き合うこと

鹿児島大学 医学部 保健学科 作業療法学専攻【前期】田代 菜帆

受験を終えた今、後輩の皆さんに伝えておきたいことがあります。

皆さんの中には、まだ受験に意識が向いていない人も多いかもしれません、受験勉強は早めに始めないと痛い目をみます。1年間で勉強できる時間は、思うよりも少ないからです。「まだあと1年あるし大丈夫。」なんて思っている人、後で後悔しますよ。私は3年の夏休みが始まったころでもまだ受験勉強に集中できていませんでした。スタートが遅くて、後半はとても苦しました。

ここで、その後半について振り返ってみます。センター試験を受けるまでにたくさんの模試を受けました。毎回結果はあまり良くはありませんでした。判定はいつも微妙でした。「今までよりたくさん勉強しているはずなのに…。」と悩み、正直焦っていました。得意な教科でも思うように点が取れず、落ち込むことも多かったです。しかし、良い結果じゃなかった時には、その結果になった何かしらの理由があったはずです。自分の苦手としている問題や優先的に復習すべき分野は何かを知ることは、その後の学習を自分にとってより良いものにしてくれます。できない問題が多くても、ひとつひとつできるようにしていけば、きっと力になります。できない問題が多いときは、自分を伸ばすチャンスだと思って投げ出さずに取り組んでみてくださいね。

受験勉強に追われる日々は楽ではありませんでしたが、周りの人の支えのありがたみを感じることができました。特に、放課後、遅くまで残って指導してくださった先生方にはとても感謝しています。

これから受験に向かう後輩の皆さん、途中で伸び悩むことも投げ出したくなることもあるかもしれません。そんなときは休みながらでもいいので、自分のペースで前に進んでいってください。皆さんのが来年の春を笑って迎えることができるることを願っています。



創立記念講演会



指宿高校は今年で創立95周年を迎えた。本校では、この時期に毎年、各界で活躍されている卒業生を招いて創立記念講演会を実施しています。今年の講師は、現鹿児島県知事の三反園訓さん。三反園知事は本校を昭和51年に卒業され、本校卒業後は早稲田大学に進学。大学卒業後はテレビ朝日に入社され政治記者を勤めました。

講演では「母校の後輩に伝えたい『想い』」と題し、まず始めに、高校時代には野球部に在籍し、「大会でベスト8に入ったことが思い出」と高校時代の思い出を話されました。また、「夢や目標をもつことが大事」「希望を失わないことが大切である」「人生は決断の連続。決断するためには勇気が必要。そのためには日々想像力を働かせて」「運は努力した人に運ばれるもの。」「社会人になったとき大切なことは発信（発表）する力。それを身に付けるためには、思考力、体力、気力などを身に付ける心がけが必要」など熱意のこもった語り口で、生徒たちもメモを取りながら真剣に聞いていました。

生徒たちにとってこの講演会は、夢や目標をもつことの大切さや高校時代の今、何をすべきかを改めて考える機会になりました。

学校行事



4月 学年レクリエーション



6月 定期演奏会



7月 クラスマッチ



7月 柏葉一日総合大学



8月 中学生一日体験



9月 体育祭



10月 池田湖一周遠行